

一人でも多くの人にスポーツのきっかけを

TAKE FREE

ご自由にお持ち下さい

Health & Sports Life

vol. **109**
November 2017

ヘルス & スポーツライフ



Interview

[NPO法人セカンドサポート理事長]

[ブラインドサッカーチーム「ナマール北海道」代表]

芳賀 博信

パラスポーツにふれよう!

あなたは大丈夫?

運動前、運動中、運動後



一般財団法人 さっぽろ健康スポーツ財団

「特集インタビュー」

NPO法人 セカンドサポート理事長

ブラインドサッカーチーム「ナマーラ北海道」代表

芳賀 博信

さまざまなスポーツで北海道を元気に。
パラスポーツもぜひ一度体験を！

「セカンドサポート」が取り組むアスリートの引退後のキャリア支援や障がい者スポーツの普及などについて芳賀博信理事長に聞きました。

Photo (Interview) by Hiroo Takatsu [STUDIO TAKE 2]

SECOND SUPPORT / BLIND SOCCER
Hironobu HagaH&S
LIFE
INTERVIEW

コンサドーレ札幌(現・北海道コンサドーレ札幌)で主将として活躍した芳賀さんは、現役引退後の2014年にNPO法人「セカンドサポート」を設立し、理事長に就任。アスリートのセカンドキャリアの支援・北海道各地のスポーツ振興・ブラインドサッカーチーム「ナマーラ北海道」の運営を3本柱とした事業を牽引しています。

同法人は、札幌市主催の「パラスポーツ体験会」の運営を担当するなど、ブラインドサッカーをはじめとするさまざまなパラスポーツの普及・振興にも取り組み、「スポーツで北海道を元気にする」ための幅広い活動を行っています。

「スポーツ振興に取り組む中で出会ったブラインドサッカーを事業に加えたことで、パラスポーツに携わるようになりました。2020年に東京オリンピック・パラリンピック開催が決まり、パラスポーツ全体がスピード感を持って盛り上がってきていると思います。とはいえ、まだ認知度は低いので、体験会などを通じてルールやプレー環境を知ってもらい、実際にやってみることで面白さを感じてもらいたいと思っています」

芳賀さん自身も、もともとはパラスポーツとの関わりはまったくなかったといいます。

「自分とは生きる世界がまるで違うと思っていたんですが、関わって

1.ブラインドサッカーチーム「ナマーラ北海道」でゴールキーパーとして活躍する芳賀さん 2.選手同士の体がぶつかり合う激しいプレーが見どころ 3.仲間とのコミュニケーションは重要なポイント 4.ボールの音と味方の声を頼りに熱戦を繰り広げる選手たち



ると、スポーツの種類も障がいもいろいろで、アスリートとしてというより、人として共感できる部分が増えました。たまたまパラスポーツに出会い、関わった以上はやらなければなりませんし、関わっていく以上は、もう少し注目されてもいいのではという思いがあります。例えばブラインドサッカーの場合、視覚障がい者のためにボールに鈴を入れ、晴眼者は目隠しをして一緒にプレーできます。ルールや道具を変えて、障がいがある人でも誰でも楽しめるスポーツという視点でパラスポーツを見ると、一つのスポーツとしてとらえてもらえるのかなと思います」

運営するチーム「ナマーラ北海道」では、芳賀さんもゴールキーパーとして活躍しています。

「目隠しをしてフィールドプレーヤーも経験してみました。ずっと目で見て判断してきたので、見えないうのは怖くて(笑)。ですから、目隠しなしでできるキーパーとして関わっています。ブラインドサッカーは本当に体と体がぶつかり合うので、一番の面白さはやはり激しさ。見ている面白いです。いろいろな種類のパラスポーツがあるので、やってみて改めて面白さが分かる」と僕も実感しています」

一方、パラスポーツ選手のセカンドキャリア支援の活動では、人材派遣会社などさまざまな企業や団体などと提携を進めています。

「引退選手というのは年に何人

と決まっているわけではないです。し、何をしたいかもそれぞれなので、それに対する受け皿となるようにいろいろな職業の方とお会いしています。箱を大きくしておいて、何かできることがあればお手伝いするというかたちです。僕も経験したことです。アスリートを辞めてすぐに頭を切り替えるというのはすごく大変な作業なので、我々は、自分のやりたいことを見つける切り替え期間に関われる団体でありたいと思います」

自身の経験があるからこそ、芳賀さんは現役選手と話す機会がある時には、「今のうちに考えておいた方がいい」と伝えています。「時間もお金もあるうちに考え

ておいた方が、後々のために本当に

いいと思うんです。僕らも現役時代に言われていましたが、なかなか考えられない。そこは、変えていきたいところです。だから今、コンサドーレの現役の選手と一緒にサッカー塾を開いています。引退してすぐ子どもたちに教えないと言ってもノウハウがないので、現役のうちから関わっていれば、引退してもそちらにはスムーズに行けますし、子どもたちにとってもすごくいいことです」

引退後のスポーツ選手と障がい者スポーツには、もちろんリンクするところがあります。

「同じスポーツですからね。だから、例えばパラスポーツの体験会にプロの選手を呼んで一緒に体験してもらったりすることができ

それによって知名度も上がりますし、集客も見込めます。障がいのある方たちもサッカーの試合に行ってみようかなと思ってくれるかもしれない。相乗効果があると思っています」

今後の課題は、2020年以降のパラスポーツにどう取り組んでいくかということです。

「2020年まではたぶんこのままの勢いでいくと思うんですが、それ以降に離れていかないように、今、何ができるか。いい流れで来ていますから、2020年以降に衰退しないようにするためにも、努力するべき時なのかなと思います。細く長く継続していくことが重要だと思っています」

パラスポーツと関わったことで、障がい者側の意識を変える必要や

profile

芳賀 博信

1982年12月21日生まれ。宮城県仙台市出身。仙台育英学園高校サッカー部では10番を背負い、国体や高校選手権などに出場。2006年、ジェフユナイテッド市原からコンサドーレ札幌に移籍。2007年より主将に就任、右WB、ボランチとして活躍後、2012年に引退。北海道コンサドーレ札幌アドバイザー・スタッフも務める。



社会が障がい者の現状にマッチしていないことなどにも気づいたという芳賀さん。「セカンドサポート」として、ブラインドサッカーをはじめパラスポーツと接する機会を積極的に設けています。

「来たら楽しいよと言いたいです。ぜひ一度でいいから来てみてほしい。僕が当初、嫌だったのは、障がいのある人を見かけた子どもたちが怖いと言って避けたりすることでした。彼らは怖いわけではないのに、知らないし、教えられていないからそうなってしまふ。だから、どんどん障がい者とふれあう体験をしてもらいたいです。パラスポーツを見たり体験したりしてもらって知名度を上げることが、東京パラリンピック大会を見るきっかけにもなり、それが次にもつながっていくと思っています」

TOPICS

みなみの杜高等支援学校が 障がい者向けに無料開放開始

札幌市では、平成29年9月1日から、市立札幌みなみの杜高等支援学校(南区)の体育館を障がい者スポーツ専用の学校開放施設として無料開放しています。

誰もがスポーツを楽しめるよう、障がい者スポーツの練習場所を確保し、障がい者スポーツの普及拡大や競技力向上を進めることを目的としております。

ブラインドサッカーや車いすバスケットボール、ボッチャなどの練習ができ、2026年札幌冬季五輪・パラリンピック招致に向けての地元選手の育成も期待されます。

4月に開校したばかりの新しい体育館で、あなたもパラスポーツのアスリートを目指してみませんか？

- 場所
市立札幌みなみの杜高等支援学校体育館
(札幌市南区真駒内上町4丁目7-1)
- 休館日
月曜日(休館日が祝日の場合は、休館日を優先します)
- 利用料金 無料



【お問い合わせ先】
一般社団法人
札幌市障がい者スポーツ指導者協議会
札幌市中央区南26条西12丁目1-3-403
Eメール
syousupo.minami.suport@gmail.com

車いす使用者によるカーリングで、パラリンピック冬季大会競技。一般のカーリングとは違って氷をブラシで掃くスイーピングは行わず、助走せずに手またはキュー(棒状の補助具)でストーンを氷上に滑らせませす。1チーム4人で女子選手を必ず入れ、試合は2チームによる対戦形式。各チームが交互にハウスと呼ばれる円形のエリアに向けてストーンをリリースし、ハウスの中心より近づけたチームが得点を得られます。交互にショットするため相手チームにストーンを弾かれることもあり、先々まで計算して作戦を立てることが必要。正確なショットとともに繰り広げられる頭脳戦が「氷上のチェス」とも呼ばれる理由であり、魅力です。



「車いすに乗りながら軟式野球使用球やソフトボールを用いて行う新しい野球」をコンセプトに、北翔大学(江別市)の大西昌美教授が発案し、2013年に正式発足。1チーム10人編成で、車いすを動かしやすいコンクリートなどの硬いフィールドでプレーを行います。ピッチャーマウンドからホームベースまでは約8.5mと、競技スペースも一般のソフトボールよりコンパクト。車いすで行う競技として特化したルールが定められ、障がい者と健常者、性別、年齢の分け隔てなく誰もが同じフィールドで楽しむことができます。



車いすカーリング WHEELCHAIR CURLING



車いすソフトボール WHEELCHAIR SOFTBALL

視覚障がい者と健常者が一緒に楽しめるユニバーサルスポーツ。フットサル(5人制サッカー)をもとにルールが考案されており、ゴールキーパー(晴眼者または弱視者)と、アイマスクを着用した4人のフィールドプレーヤーでプレーします。ボールはフットサル用と同じ大きさで、転がると音が出る構造。敵陣ゴール裏に立つコーラー、ゴールキーパー、監督が分担して選手に声をかけ、指示を出します。ボールの音と味方の声が頼りのため、観客はゲーム中の声援を控えるのがマナー。その分得点が決まった時には大きな歓声を上げて選手と喜びを分かち合います。

スピード感と激しさが、大きな魅力といえます。ゴールの位置や角度、距離などをいかに的確に素早く選手に伝えるかが勝負のカギ。相手の立場になって伝え方を考え、信頼関係を築くことが重要なため、コミュニケーション能力やチームワークの向上に役立つとして学校の授業や企業の研修などにも活用されています。



ブラインドサッカー BLIND SOCCER



ボッチャ BOCCIA

1エンドで互いに6個ずつのボールを投げ、相手よりいかにジャックボール(目標球)に近づけたかを競います。まず先攻の選手がジャックボールをコートに投げ入れ、引き続き最初の投球を行った後、相手選手が投球。以降は審判の指示に従って、ジャックボールから遠い位置にボールがある選手が投球します。ほかのボールに当たったり、相手のボールが近

づきにくい位置にガードするように投げたり、先を読んで駆け引きすることがポイントになります。障がいの程度で4クラスに分かれ、個人、ペア(2人)、チーム(3人)のそれぞれで順位を争います。ボールが投げられない場合はランプと呼ばれる投球補助具を使い、自分の意思をアシスタントに伝えて競技を行うなど、さまざまな人が参加できます。



パラスポーツにふれよう！

札幌市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックを控え、パラスポーツの普及・振興に力を入れています。パラスポーツへの理解を深める活動をはじめ選手育成・強化の支援など、2026年札幌冬季オリンピック・パラリンピック招致につなげていくためにも、さまざまな取り組みを進めています。



車いすバスケットボール WHEELCHAIR BASKETBALL

下肢などに障がいのある選手が、競技用車いすを操って戦うバスケットボール。コートの大きさやゴールの高さなど、基本的には一般のバスケットボールと同じルールでプレーします。ただし、「ボールを持ったまま連続して3回以上車いすを漕ぐとトラベリング」「ダブルドリブルはなし」など、車いすの特性を考慮したルールも。障がいの程度により選手に持ち点が設定され、コート上の5人の合計を14点以内で編成するため、障がいの重い選手も活躍を見せます。



台風の影響で悪天候にもかかわらず、幅広い年齢層の約200人が参加し、ブラインドサッカー、車いすバスケットボール、ボッチャなどのパラスポーツを体験しました。各競技チームで活躍している選手皆さんのがデモンストレーションや指導を担当し、参加者は基本を教わってプレーを体験。実際のプレーの難しさにふれて選手たちの技術の高さに驚くとともに、競技の魅力や楽しさを実感していました。ほかにも、かけっこ教室や車いす体験などを実施し、4種類以上体験した参加者には景品をプレゼント。楽しみながらパラスポーツに対する理解を深めていただく機会になりました。

イベント報告

知ろう！ やってみよう！ 第3回 パラスポーツ体験会

2017年9月18日(月・祝)
[会場] 清田区体育館

主催:札幌市
運営:特定非営利活動法人セカンドサポート
札幌市障がい者スポーツ指導者協議会



運動
運動
運動

「前」
「中」
「後」

連載第41回

「食べる順序による 食生活改善」の巻

ます。それでは食物繊維の多い食品、炭水化物をどのよう
に食べれば効果があるのか？
という疑問に答える糸口が見
えてきました。

炭水化物を最後に食べる

ごはん、パン、そば、うどん、
パスタ、間食、スイーツなど
の炭水化物は、胃腸で分解
されて糖分として吸収される
ので、炭水化物の摂り過ぎも、
糖分の摂りすぎも、身体の代
謝では、同じ結果となります。
適度の糖分と炭水化物は、
身体に不可欠ですので、自己
流で極端な糖質制限をした方
から「イライラして、仕事に集
中できない」などの訴えを健康
度測定の初診時に聞くことが
あります。それに対して、過

剰な糖分・炭水化物は、肝臓で
中性脂肪に変わり、身体に溜
まり、肥満やその他の生活習
慣病の原因となります。

炭水化物、食物繊維の多い
食品、肉、魚などを食べる順
序と効果に関する研究は、日
本から発表されていましたが、
最近、アメリカの医科大学か
ら、食べる順序の効果を支持
する論文発表がありました。
その研究では、「適度の炭水化
物を最後に食べるのが生活習
慣病に最も効果がある」という
結果でした。

野菜だけでない 食物繊維の多い食品

食物繊維の多い食品は、野
菜だけでなく、きのこ、海藻、
大豆製品、果物などいろいろ
あり、食べる順序はどうであ
れ、欠かさず選んで欲しい食
品です。ただし、野菜なら何
でもいい訳でなく、イモ類、
カボチャ、コーンには炭水化
物が多く含まれているので、
これらの野菜の食べ過ぎ、食
べる順序には注意をしていた
だきたいと思います。



一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団
札幌市中央健康づくりセンター
医師
村上 猛

Dr. Murakami's Healthy Talk



パラスポーツ

PARA SPORTS



3年後に開催される東京オリ
ンピック・パラリンピック。ムードが
高まるとともに、「パラスポーツ」
への注目度も増してきています。
「パラスポーツ」とは、障がい者
がプレーするスポーツ全般を指す
言葉。「パラ」には「Parallel(並
行)」の意味があり、パラリンピッ
クは「もう一つのオリンピック」と
も呼ばれています。

障がい者を対象としたパラリン
ピックは4年に一度、オリンピッ
クの終了後に引き続いて同じ場所
で開催。その起源は、1948年に
イギリスの病院内で開かれたアイ
チエリーの競技会とされ、第2次
世界大戦で負傷した兵士たちのリ
ハビリテーションの一環として行
われたものでした。それが回を重
ねて国際大会となり、1960年
のオリンピック開催国で行われた
ローマ大会が、第1回パラリン
ピックと位置づけられています。
かつてはリハビリテーションの

延長としてとらえられていた障が
い者スポーツですが、現在は競技
性の高いスポーツとして発展を遂
げていること、健常者とともにプ
レーするユニバーサルスポーツの
側面も持つことなどから、「パラ
スポーツ」という呼び方が広がっ
ているようです。特集で取材させ
ていただいた芳賀博信さんも、「障
がいのある人だけがするものとい
うイメージがまだ前面に出ていま
す、一つのスポーツとして見てほ
しい」と話していました。

世界最高峰の障がい者スポーツ
大会であるパラリンピックでは、
選手たちのアスリートとしてのハ
イレベルなパフォーマンスに感動
を覚えます。一方で、障がい者も健
常者と一緒に楽しめるのも「パラ
スポーツ」ならではの。さまざまな競
技やその選手たちとふれあうこと
で、2026年札幌冬季オリン
ピック・パラリンピックの招致が
より楽しみになるはずです。

札幌市内公共スポーツ・健康づくり・国際交流施設のご案内

詳しくはホームページへ

さっぽろ健康

検索

区	施 設 名	住 所	電話番号	休館日	設 備
中央区	中央体育館	中)大通東5丁目12-13	011-251-1815	第 1 月 曜 日	競技室、体育室、柔道室、剣道室、弓道室、相撲室、ボクシング室、アーチェリー場
	中島体育センター	中)中島公園1-5	011-530-5906	第 4 月 曜 日	体育室、小体育室、格技室、トレーニング室、講堂
	円山総合運動場	中)宮ヶ丘3番地	011-641-3015	お問合せください	野球場(硬式)、陸上競技場、テニスコート(軟式)、スケートリンク(冬季)
	中央健康づくりセンター	中)南3条西11丁目	011-562-8700	月 曜 日 他	健康度測定フロア、運動フロア(トレーニング設備有)
北 区	北区体育館	北)新琴似8条2丁目1-25	011-763-1522	第 4 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、ボクシング室、トレーニング室
	麻生球場	北)麻生町7丁目	011-736-1461	お問合せください	野球場(硬式)、テニスコート(硬式)
東 区	東区体育館	東)北27条東14丁目3-1	011-751-5250	第 1 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、トレーニング室、デッキ(弓道、アーチェリー)
	東温水プール	東)北16条東16丁目2-2	011-785-6812	第 4 月 曜 日	プール
	美香保体育館	東)北22条東5丁目1-1	011-741-1972	第 3 月 曜 日	競技室(夏季)、スケートリンク(冬季)、野球場(軟式)
	スポーツ交流施設(つどむ)	東)栄町885番地1	011-784-2106	お問合せください	屋内グラウンド、ランニングコース、テニスコート(硬式)、パークゴルフ場
	東健康づくりセンター	東)北10条東7丁目	011-742-8711	月 曜 日	運動フロア(トレーニング設備有)
白石区	白石区体育館	白)南郷通6丁目北1	011-861-4014	第 3 月 曜 日	競技室、体育室、小体育室、格技室、トレーニング室、ランニングコース
	白石温水プール	白)平和通1丁目南2-5	011-846-0004	第 2 月 曜 日	プール
札幌国際交流館	札幌国際交流館	白)本通16丁目南4-26	011-866-3811	第 3 月 曜 日	体育室、プール、トレーニングコーナー、ランニングコース、ライラックホール
厚別区	厚別区体育館	厚)厚別中央2条5丁目1-20	011-892-0362	第 1 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、トレーニング室、ランニングコース
	厚別温水プール	厚)厚別中央2条6丁目3-1	011-896-1861	第 4 月 曜 日	プール
	厚別公園	厚)上野幌3条1丁目2-1	011-894-1144	お問合せください	陸上競技場、室内練習走路、補助競技場、トレーニングルーム
豊平区	豊平区体育館	豊)月寒東2条20丁目4-15	011-855-0791	第 4 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、トレーニング室、ランニングコース、軟式野球場
	豊平公園温水プール	豊)美園6条1丁目1	011-813-6556	第 3 月 曜 日	プール
	平岸プール	豊)平岸5条14丁目1-1	011-832-7529	第 1 月 曜 日	プール
	月寒体育館	豊)月寒東1条8丁目1-1	011-851-1972	第 3 月 曜 日	スケートリンク(通年)※ロビーにて卓球可
	月寒屋外競技場	豊)月寒東1条8丁目1-1	011-851-1972	お問合せください	ラグビー場、弓道場、テニスコート(硬式)
清田区	清田区体育館・温水プール	清)平岡1条5丁目4-1	011-882-9500	第 2 月 曜 日	競技室、体育室、小体育室、格技室、トレーニング室、ランニングコース、プール
	白旗山競技場	清)真栄502番地1	011-884-9355	お問合せください	サッカー場(夏季)、ローラースキーコース(夏季)、距離スキーコース(冬季)
	南区体育館	南)川沿4条2丁目2-1	011-571-5171	第 2 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、トレーニング室、ランニングコース
南区	藤野野外スポーツ交流施設(Fu's)	南)藤野473番地1	011-591-8111	お問合せください	スキー場、リュージュ競技場、夏季フィールド
	西区体育館・温水プール	西)発寒5条8丁目9-1	011-662-2149	第 3 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、弓道場、重量挙げ、トレーニング室、ランニングコース、プール
西区	宮の沢屋内競技場	西)宮の沢490番地9	011-664-6363	第 3 月 曜 日	スモールボアライフル射撃場、エアライフル射撃場、人工芝グラウンド
	西健康づくりセンター	西)八軒1条西1丁目7-7	011-618-8700	月 曜 日	運動スタジオ、トレーニングジム、ウオーキングコース
手稲区	手稲区体育館	手)曙2条1丁目2-46	011-684-0088	第 2 月 曜 日	競技室、体育室、格技室、トレーニング室
	手稲曙温水プール	手)曙2条1丁目2-60	011-683-0676	第 1 月 曜 日	プール
	星置スケート場	手)星置2条1丁目12-1	011-681-8877	第 2 月 曜 日	スケートリンク(通年)

※ 休館日は祝祭日と重なる場合、第1月曜日は第2月曜日、第2月曜日は第1月曜日、第3月曜日は第4月曜日、第4月曜日は第3月曜日に変更となります。また、季節により変更する場合もあります。
※ 各種教室、講習会も実施しております。大会等で利用できないことがありますので詳しくは利用施設にご確認ください。

42nd
SAPPORO
MARATHON

札幌マラソン | 大会報告 |

「第42回札幌マラソン」を10月1日、真駒内セキスイハイムスタジアムをメイン会場に、12,705名の参加のもと盛大に開催しました。

大会当日は晴天に恵まれ、9時に10km2,936名が、9時30分にメイン種目のハーフマラソン6,558名が号砲とともにスタート。



(写真提供:読売新聞社)

その後、13時からは真駒内公園内にて、小・中学生やファンペア、今大会より新設した車イスオープン1kmが順次スタートし、秋色に染まり始めた舞台のもと、それぞれの思いを胸に、12,602名が完走しました。

特別ゲストには、タレントの福島和可菜さんをお招

男子ハーフマラソン優勝
湊谷 春紀選手
(東海大学)女子ハーフマラソン優勝
宮内 洋子選手
(ホクレン)

きし、トークイベントやスタート地点等で参加者へエールを送っていただくなど、大会を大いに盛り上げていただきました。

また、招待競技者では、カネボウ、ホクレン、ニトリ、箱根駅伝出場校、陸上自衛隊第18普通科連隊のほか、姉妹提携大会である青梅マラソンからの選手団やなんぶトリムマラソン(沖縄県)からも参加をいただき、男子ハーフは、東海大学の湊谷春紀選手、女子ハーフは、ホクレンの宮内洋子選手が見事な力走を披露し、優勝を飾りました。

FIS/SAJ/WL 公認 IVV/JVA 認定
第38回 札幌国際スキーマラソン大会
参加者募集!!

2018年2月4日(日) [札幌ドーム] 8:50スタート

●種目

- 本格的なコースに挑戦 ▶ スキーマラソン 50km・25km
 家族や友達と楽しく ▶ 歩くスキー 11km・5km・3km
 キッズチャレンジ 100m

●会場

札幌ドームを会場とし、旧西岡オリンピック記念距離競技場を含む周辺コース

シャワー、食事、休憩はすべて札幌ドーム内で快適!

●参加料

スキーマラソン 50km	5,140円(19歳以上)
スキーマラソン 25km	4,630円(高校生または16歳以上)
	2,060円(一般)
歩くスキー 11km・5km・3km	510円(小・中学生)
	未就学児無料
キッズチャレンジ 100m	参加料無料

今大会より、歩くスキーが初めてのお子様でも楽しめるキッズチャレンジ100mを新設したほか、サブイベントとしてスノーシュー体験会も開催します!!

ゲストには「ノルディーマ北海道」の選手たちや、北海道日本ハムファイターズの「B・B」、「ポリーボリス」、「フレップ・ザ・フォックス」、北海道コンサドーレ札幌「ドーレくん」が札幌ドームにやってくる!!

初心者の方もOK!

歩くスキーを無料でお貸しいたします。
 (詳細は大会事務局まで)



●申込締切

インターネット・郵便振替	2017年12月28日(木) 消印有効
直接申込	2018年1月4日(木)

[お問合わせ先]

(一財) さっぽろ健康スポーツ財団「札幌国際スキーマラソン大会事務局」
 〒064-0931 札幌市中央区中島公園1番5号 札幌市中島体育センター内
 TEL.011-530-5562 平日 9:00~17:00

※土・日・祝日及び年末年始(12/29~1/3)は休み
<http://www.shsf.jp/ski/> からもお申込みができます。

**SPORT
FOR
TOMORROW**

SPORT FOR TOMORROWは、2020年に行われる夏季オリンピック・パラリンピック競技大会を東京に招致する際、IOC総会において安倍晋三首相が発表したことをきっかけに始まった日本政府が推進するスポーツを通じた国際貢献事業です。2014年から2020年までの7年間で、開発途上国をはじめとする100カ国・1000万人以上を対象としたあらゆる世代の人々にスポーツの価値を広げていく取組みです。

第38回札幌国際スキーマラソン大会は、スポーツ・フォー・トゥモロー・コンソーシアムの認定事業です。